

資料

BEST AVAILABLE COPY

84 C 11

特許序

実用新案出願公告

実用新案公報

昭28-2534

公告 昭28.8.27 出願 昭27.1.7 実願 昭27-163

出願人 考案者 萩林昌之 東京都品川区北品川1の133

(全1頁)

錨

図面の略解

図は本案錨の構造の要領を示す説明用図にして
 △は正面図 Bは平面図である専図中同一部分は同一
 符号で示す

実用新案の性質、作用及効果の要領

本案は図示する如く錨杆1の下端に重錨2を有し
 錨杆1を軸心とし放射状に突出する錨翼3,3'を
 夫々上部及び下部に附して成る錨の構造に係かり
 錨翼又は錨索により水中に於て使用中水面上の緊

留物体が移動しても水平方向の変位に抵抗し垂直
 方向のみに運動する構造となつてゐるから緊留の
 目的は充分達成し得るの利点がある。航路標識用
 及び船舶緊留用の浮標又は沖釣舟の緊留用等に応
 用し利便多かるべし

登録請求の範囲

図示する如く錨杆1の下端に重錨2を有し錨杆
 1を軸心とし放射状に突出する錨翼3,3'を夫々上
 部及び下部に附して成る錨の構造

